

公益財団法人発酵研究所平成 25 年度若手研究者助成募集要項

助成対象

1. 平成 25 年 4 月 1 日現在、ポスドクとして日本の研究機関で微生物（細菌、アーキア、菌類、微細藻類）に関する研究を行う日本人
2. 平成 25 年 4 月 1 日現在、満 40 歳以下の者
3. 本助成の助成期間中に当該研究機関と雇用関係のない者

研究課題

健康、環境に関与する微生物の研究

助成金額

年間 500 万円（生活費 400 万円＋研究費 100 万円）、採択は 1 件

助成期間

3 年間（平成 25 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）とする。但し、途中で研究機関や企業等との雇用関係を得た場合または途中で外国の研究機関に移動する場合は、次年度の助成金は支給しない。

募集期間

平成 24 年 7 月 2 日～平成 24 年 8 月 20 日

応募方法

申請者は、当財団所定の申請書（1 部）に記入のうえ、所属機関責任者（例えば教授）の推薦書および受入機関責任者（例えば部門長）の承諾書を添えて、平成 24 年 8 月 20 日（必着）までに当財団事務局宛に送付する（推薦書および承諾書は書式を定めていない）。申請書は公益財団法人発酵研究所のホームページ（<http://www.ifo.or.jp>）からダウンロードできる。

選考、決定および通知

当財団選考委員会で選考のうえ決定する。採否は平成 25 年 3 月中旬に申請者に通知する。

助成金受領者の義務

1. 研究計画等に関し重要な変更を行うときは、事前に当財団事務局に連絡する。
2. 「中間報告書」を各年度終了 1 ヶ月前までに当財団事務局へ提出する。
3. 「最終報告書」を助成終了後 2 ヶ月以内に当財団事務局へ提出する。
4. 研究成果について当財団報告会での発表を依頼することがある。
5. 研究成果を当財団機関誌に投稿する。
6. 研究成果を公表するに際して、論文に当財団の助成を受けた旨を付記し、別刷などを提出する。
7. 使用する微生物については、生物多様性条約および国内の関係法規を遵守する。
8. 当財団からの助成に関わる研究で得られた菌株を公表する場合は、公共の利用に供するため公的保存機関に寄託する。

その他

1. 助成金受領者の氏名、受入研究機関、研究題目、助成金額等は、当財団のホームページ、機関誌等で公表する。
2. 助成期間内は、当財団のすべての助成を受けることはできない。

問い合わせ・申請書送付先

〒 532-8686 大阪市淀川区十三本町2丁目17番85号

公益財団法人発酵研究所事務局 TEL 06-6300-6555 URL <http://www.ifo.or.jp>

公益財団法人発酵研究所理事長 殿

受付 No. Y-

平成 年 月 日

公益財団法人発酵研究所平成 25 年度若手研究者助成申請書

1. 申請者

(ふりがな) 氏 名		印	年齢 ()
住 所	〒		
所属機関名 電 話 E-mail	(役職 :)		

2. 受入機関および責任者

<p>受入機関</p> <p>機関名 :</p> <p>住所 :</p> <p>責任者</p> <p>氏名 (役職) :</p> <p>電話番号 :</p> <p>E-mail :</p>

3. 学歴・職歴 (大学卒から記入) および研究歴 (研究テーマなど)

--

4. 研究題目

--

5. 目的および内容（目的および内容は合計1,000字以内で書く）

<p>(目的)</p>
<p>(内容)</p>

6. 助成を必要とする理由

--

7. 助成金の使途

項目	金額(千円)			内容の簡単な説明		
	1年目	2年目	3年目	1年目	2年目	3年目
研究費 備品						
消耗品						
旅費						
その他						
生活費				記載不要	記載不要	記載不要
合計				記載不要	記載不要	記載不要

8. 過去に当財団から受けた助成の有無(有る場合は、助成の種類、助成期間、助成金額)

--

9. 他からの助成金・研究費の有無

平成24～26年度の助成金・研究費について、年度、研究課題名、助成機関名および金額を明記

--

10. 主な研究業績（5年以内の代表的論文、著書など）

--

- * 申請書は、11ポイントで記入し、4ページ（片面に記載）に纏めてください。
- * 所属機関責任者の推薦書および受入機関責任者の承諾書を添えて提出して下さい
- * 提出期限：平成24年8月20日（必着）。前日投函の速達では間に合わないことがあります。